

# 数 学

(解答番号 1 ~ 48)

「健康医療学部」および「バイオ環境学部」用問題

※「工学部」の数学は p.25~p.29の問題を解答すること

## 第1問

(1) 放物線  $y = x^2 + ax + b$  を  $y$  軸に関して対称移動し、さらに  $x$  軸方向に  $-20$ 、 $y$  軸方向に  $24$  だけ平行移動すると、放物線  $y = x^2 + 37x + 380$  が得られるという。このとき、定数  $a$

は **1**、 $b$  は **2** **3** である。

(2) 2次関数のグラフの頂点が点  $(-\frac{3}{2}, -\frac{1}{2})$  で、点  $(0, -5)$  を通るとき、この2次関数は

$y = -\boxed{4} x^2 - \boxed{5} x - \boxed{6}$  である。

(3) 2次関数  $y = -2x^2 - 3x + 4$  のグラフが  $x$  軸から切り取る線分の長さは  $\frac{\sqrt{\boxed{7} \boxed{8}}}{\boxed{9}}$  で

ある。

## 第2問

ある会社で100名の従業員を対象に、1日のコーヒー消費量（杯）を調査したところ、以下の度数分布表のようなデータが得られた。

コーヒー消費量(杯)	0	1	2	3	4	5
度数	7	25	35	20	10	3

- (1) このデータの平均値は **10** . **11** である。
- (2) 中央値は **12** であり、最頻値は **13** である。
- (3) 第1四分位数は **14** であり、第3四分位数は **15** である。また、四分位範囲は **16** である。
- (4) このデータの分散は **17** . **18** : **19** である。
- (5) 5名の従業員のコーヒー消費量と年齢を調べたところ、以下のデータを得た。

年齢(歳)	25	30	35	40	45
消費量(杯)	1	2	3	4	5

2つの変数の共分散は **20** : **21** である。

### 第3問

以下の間に答えよ。

(1) S, E, N, T, A, N の 6 文字の並べ方は **22|23|24** 通りであり、その中で同じアルファ

ベットが隣り合わない並べ方は **25|26|27** 通りである。

(2) 白と黒合わせて 6 つの玉を円形に繋げて数珠を作るとする。ただし、使わない色があってもよく、各玉に色以外の違いはないとする。回転あるいは裏返したときに一致するものは

同種類であるとするとき、数珠の作り方は **28|29** 通りある。

(3) 6 人の学生を 2 人ずつ 3 つのグループに分ける。このとき、A, B, C という名前の 3 つの

グループに分ける分け方は **30|31** 通りであり、名前のない 3 つのグループに分ける分

け方は **32|33** 通りである。

(4) 1, 2, 3, 4, 5 の中から 3 つの数字を選んで 3 桁の数字を作る。この 3 桁の数字が 234 以

上になる選び方は **34|35** 通りある。

## 第4問

円 O に内接する四角形 ABCD があり、AB = 12, DA = 8 である。また、一つの対角線の長さが BD = 10 であり、他方の対角線 AC は∠BAD の二等分線であることが分かっている。

∠BAC =  $\theta$  とし、対角線 BD と AC の交点を E とするとき、以下の空欄にあてはまる数値を答えよ。

(1) BE = **36**, ED = **37**

(2) AE · EC = **38** : **39**

(3) △ABD の面積 = **40** : **41** sin **42**  $\theta$

(4) AE = **43**  $\sqrt{\boxed{44}}$ , EC = **45**  $\sqrt{\boxed{46}}$

(5) BC · CD = **47** : **48**

以上で問題は終わりです。

**【計算用紙】**